

ご相談は、お近くの新潟県信用保証協会どうぞ!

新潟 信用保証

<https://niigata-cgc.or.jp/>



本店営業部

〒951-8640
新潟市中央区古町通7番地1010番地(古町フル7階)

保証第一課 TEL. 025-210-5151

保証第二課 TEL. 025-210-5152

保証第三課 TEL. 025-210-5150



長岡支店

〒940-0071 長岡市表町3丁目1番地8
(リナシエビル3)

保証第一課 保証第二課
TEL. 0258-35-5714



県央支店

〒955-0092 三条市須項1丁目17番地
(燕三条地場産業振興センター 2階)

保証課
TEL. 0256-33-6661



上越支店

〒943-0804 上越市新光町1丁目10番20号
(上越商工会館内)

TEL. 025-523-7225



佐渡支店

〒952-1314 佐渡市河原田本町394番地
(佐渡市役所佐和田行政サービスセンター 2階)

TEL. 0259-57-2011



ともに、その先へ。

新潟県信用保証協会
NIIGATA GUARANTEE

全力!! 経営応援隊!!

新潟で頑張るみなさまを
しっかりとサポートします!



ともに、その先へ。

新潟県信用保証協会
NIIGATA GUARANTEE

ともに、その先へ。



新潟県信用保証協会
NIIGATA GUARANTEE

歴史ある宿を
未来へつなぐ

Interview
#01



弘法大師が錫杖をついて湧出させたという伝説を持つ、新潟県阿賀野市の出湯温泉。江戸末期に創業した「大石屋旅館」を未来へつなぐため、特別経営支援チームが立ち上がりました。

有限会社
大石屋旅館

代表

小林 康彦さん

女将

陽子さん



コンセプトを見直し、理想の姿を目指す

出湯温泉はじまりの地・華報寺の門前に佇む「大石屋旅館」。7代目となる小林康彦さんは、女将の陽子さんと共に江戸末期から続く旅館を夫婦で守ってきた。そこに新型コロナの影響が直撃。これまで頼みの綱となっていた地元客の利用が減り、苦境にあえいでいた時、協会特別経営支援チーム担当者の訪問が小林さんにとって救いの手となった。「正直なところ、毎日の運営だけで手いっぱいになっていました。融資を返済するためにも、まずはコンセプトを見直し、売り上げUPを目指して毎月の宿泊客数を4組増やそうとご提案いただきました。その結

果、全国からお客さんが来てくれるようになったんです」。過去に金融機関から設備資金を借りたことはあったものの、「運転資金を借りたのはこれが初めて」と小林さん。売り上げUPによって、老朽化した施設の修繕費に備えるためにも、宿の魅力を最大限に発信しようと動き出した。

サイトリニューアルで集客力UP

集客数を増やすために取り組んだのはサイトのリニューアル。見直したコンセプトに基づき、温泉や料理の魅力、伝えたいメッセージが明快になるよう工夫した。2024年春からはお客さまアンケートにも挑戦。改善点にもしっかりと向き合った。

経営サポートを経てうれしい変化を実感

宿泊施設のある温泉地数が144件を数える新潟県は、全国屈指の温泉王国。その中でも、開湯から1200年の歴史を持つ出湯温泉は「新潟最古の湯」として知られ、歴史ある温泉に焦点を当てたサイトリニューアルを行った。新サイトは、大石屋旅館に泊まることで出湯温泉の良さ、雄大な自然の心地良さ、そして、阿賀野市の食の豊かさにも気付かせてくれることが伝わるように変更されている。「サイトを一新したことで新規のお客さ

まが増えて驚きました」と小林さん。これまで以上に海外からの予約が増えてきているという。「この間は台湾人の親子が利用され、オーストラリアからカップルもいらっしゃいました。今後さらにインバウンド対応が必要になるでしょうし、お客さまアンケートからバリアフリー化の必要性も見えてきています。より良い宿を目指して、これからも進化していきたいです」。協会の経営サポートを受けたことで、時代に合わせたおもてなしを意識するようになった小林さん。今後の展開にも注目が高まる。



経営支援特設サイトで
インタビュー動画を公開中



有限会社大石屋旅館

新潟市街から車でおよそ40分。五頭山の山懐にある出湯温泉の宿。自家源泉を100%使用した温泉は新潟県内最古の天然ラジウム温泉。愛犬家の間では「ペットと一緒に泊まれる秘湯の宿」としても親しまれている。春夏秋冬の海の幸と山の幸、阿賀野市産の野菜や米をふんだんに取り入れた食事にも定評がある。



新潟県信用保証協会のサポート 有限会社大石屋旅館の場合

サイトリニューアルで特別な宿泊体験に焦点を当てる。

担当者の 着眼点

設備の老朽化が進み、今後の修繕費がかさむことを見据えていました。さらに、ゼロゼロ融資の返済も始まることから、売り上げの増加を図るための集客回復に取り組むことにしました。

サポート 内容

コンセプトを見直し、新コンセプトに基づいた内容へサイトをリニューアルしました。旅館の魅力、ご夫婦がお客さまに伝えたかったメッセージを写真と共に分かりやすく表現しています。情報発信に力を入れただけでなく、お客さまアンケートを実施することでより良い旅館づくりを進めています。



新潟県信用保証協会
本店営業部
保証第一課
渡辺 湧士

意欲向上にもつながる大きな変化。

宿泊客が増え、売り上げを伸ばすことができました。公式サイトを見て「この旅館いいな」と感じてくれる人が増えたのではないのでしょうか。今回の変化が大石屋旅館さんの自信になり、事業に対する意欲向上にもつながっていけばうれしいです。

ともに、その先へ。



新潟県信用保証協会
NIIGATA GUARANTEE



新規事業へ挑戦 気持ち新たに

新型コロナによって多大な影響を受けた飲食業界。
目標を見失いかけていた時、経営サポートを受けたことで
仕事の考え方が一変し、次々と新規事業に挑戦している店が
六日町にあります。

Interview
#02

イーティングバー
食ingBarくう

店主
五十嵐 政尚さん
さちえさん



窮地を救ってくれた経営サポート

JR六日町駅から徒歩3分ほどの好立地で営業する「食ingBarくう」は、ジャンルレスな創作料理で地元の人々に愛される地域密着型の居酒屋。店主の五十嵐政尚さんと奥さまのさちえさんが二人で切り盛りし、開店から22年を迎えた。これまでも経営で頭を悩ませることは幾度となくあった。その度に夫婦で話し合いながら問題を解決してきたが、新型コロナの感染拡大はこれまでに直面したことのない脅威になったという。「店を辞めようかな」と思いながら営業していた時期もありました。コロナ禍で先は見えないし、仕事自体が楽しくない。最初は半信半疑で経営サポートを

受けましたが、オープン時の情熱を思い出すことができました」。以前は、店の魅力を即答できないくらい目標を見失っていたものの、アフターコロナに対応できる新しい店づくりを目指し、協会担当者の支えの下、コンセプトの確認から進めていった。

チームの意識改革につながった経営計画

「大人の隠れ家」というコンセプトはオープン時から変わらないものの、料理の価格設定など、方向性にブレが生じていることを実感。思い切ってランチ営業をやめ、大人たちが集まりたくなるようなコース料理、接客スタイルをより追求し、従業員同士の意識改革も盛り込んだ新たな経営計画を策定した。

新規事業への挑戦もサポート

それまで、店舗運営に躍起になっていた五十嵐さんご夫妻。以前よりも時間に余裕ができ、協会担当者の意見を取り入れながら、新しいことにチャレンジする気力が生まれたという。2024年2月からは地元の獣害問題解決の糸口になると期待されるイノシシ肉の料理も提供を開始。唐揚げ、ステーキ、角煮といった幅広いメニューでジビエを楽しめるようになった。それまで廃棄していたジビエの皮は革小物作りに発想を転換。手先が器用なさ

ちえさんの趣味を生かした新規事業として動き出している。「なめし加工を施したイノシシ革で小銭入れ、がま口のポーチ、小ぶりのカバンなどを製作します。ネット通販のほか、ふるさと納税の返礼品への採用も目指しています。新しい目標が生まれ忙しくなりそうですが、今から楽しみで仕方がないです」とさちえさん。政尚さんのコーヒー好きが高じて始まった自家焙煎豆も今後販売される。収益力向上を目指し、新規事業の立ち上げに果敢に取り組む五十嵐さんご夫妻から今後も目が離せない。



食ingBarくう

2002(平成14)年5月から営業する、JR六日町駅前の洋風居酒屋。「大人の隠れ家」をコンセプトに、自家製野菜、南魚沼市で獲れたイノシシ肉のジビエなど、地元食材を活用した創作料理を提供する。2023年「にっぽんの宝物 新潟南魚沼地区大会」準グランプリ、「にっぽんの宝物 JAPAN大会」では特別賞受賞。



経営支援特設サイトで
インタビュー動画を公開中



新潟県信用保証協会のサポート 食ingBarくうの場合

経営計画を見直し、経営者の情熱を再燃。

担当者の 着眼点

事業の将来的な展望を見据えることを意識してもらうため、新たな経営計画を策定。店のコンセプトや従業員の雇用形態も検討することで、アフターコロナに適応した店づくりに力を入れました。

サポート 内容

認知度向上に向けたSNSやプレスリリースの活用を積極的に行いました。コース料理の内容、従業員の接客スタイルを見直し、従業員同士の意識改革にも着手。アクションプランを盛り込んだ経営計画の策定やフォローアップを行い、経営課題解決を目指しました。



新潟県信用保証協会
保証推進部
企業支援課 課長代理
木村 裕章

前向きにできたことが大きな収穫。

一番変化を感じたのは五十嵐さんご夫妻の気持ちです。お邪魔するたび、「新メニューにつながりそうな新しい出会いがあった」「新しい発想が生まれた」など、うれしいニュースが飛び込んできました。新規事業も順調に進み、今から楽しみです。



ともに、その先へ。

新潟県信用保証協会
NIIGATA GUARANTEE



デザイン刷新

おいしさそのまま

Interview #03



錦鯉発祥の地・新潟県小千谷市で、
地元の人々にとって愛着ある
ロングセラー商品「錦鯉もなか」。
地元民には懐かしく、
観光で訪れた人には新鮮な、
錦鯉を模した和菓子が
装い新たに歴史を紡ぐ。



合資会社
澤田屋

代表

澤田 芳夫さん

老舗菓子店の新境地を開拓

ケーキにカステラ、小千谷市の特産品を使ったサブレなど、魅力あふれる菓子で笑顔を生み出してきた「澤田屋」。創業から147年。大きな変革の時代にありながらも変わらぬおいしさを届けるため、協会の経営サポートを受けた。課題は、売り上げ強化と販路の拡大。食品の原材料高騰を受け、価格設定自体を見直す必要があったものの、まずは看板商品「錦鯉もなか」のパッケージリニューアルに着手した。協会担当者によるデザイン案を基に、より専門的な知識を求め、協会の外部専門家からフードコーディネーターを派遣。有名店の商品開発や店舗

運営にも参加してきた有識者の意見を取り入れながら、協会担当者と二人三脚で取り組んできた。今や世界中で愛される錦鯉は新潟観光の目玉の一つ。インバウンド効果を意識しながら、世代や性別を問わずに好まれるデザインを考えた。

錦鯉を魅せるパッケージデザイン

錦鯉の形をした最中は、味わいによって色が違うのにも関わらず、旧来のパッケージでは開封するまで最中の色や形は見えない。透明フィルムに錦鯉の模様を描いたこれまでと真逆の発想を形にした新パッケージは、最中のかわいらしさを強調し、思わずSNSに投稿したくなる魅せるデザインに仕上がった。

販路拡大・補助金申請もサポート

「錦鯉もなか」の味いは、茶色のつぶあん、薄ピンクの白あん、白生地のお餅あん、緑色の抹茶あんの4つが定番。そこに、外部専門家による助言を反映し、今後は桃や栗など、季節限定フレーバーを追加していくという。「夏は甘さ控えめにしてみるなど、パッケージだけでなく味わいにも変化をつけてみたい。洋菓子も得意な澤田屋らしさを生かし、これからは皆さんに愛される商品開発を続けていきたいです」と澤田さんは微笑んだ。



協会の経営サポートで生まれ変わった「錦鯉もなか」は、既に販売を開始しており好評を得ている。販売先は店頭その他、「小千谷市総合産業会館サンプルラザ」「越後川口サービスエリア」など、外部店舗との連携によって少しずつ販売経路が広がっているため、意外な場所で見かける機会が増えそうだ。支援内容はパッケージデザインの考案に留まらず、補助金申請のサポートや収益力改善にも至る。より一層収益を上げられるように、協会による経営支援はこれからも続いていく。

合資会社澤田屋

1877(明治10)年創業。関越自動車道「小千谷IC」から車で約3分の老舗和洋菓子店。4代目の澤田芳夫さんが「はり糸(新潟市)」で修行していた経験から、カステラの製造技術に長け、和菓子に限らず洋菓子も製造。系列店として洋菓子店「スイーツ&カフェ コラソン(小千谷市)」も営業している。



経営支援特設サイトで
インタビュー動画を公開中



新潟県信用保証協会のサポート 合資会社澤田屋の場合

より良く見せる新パッケージを考案。

担当者の 着眼点

売り上げを強化するために、まずは看板商品「錦鯉もなか」の販路拡大に取り組みました。そこで、せっかくの錦鯉の形を生かしたいという思いから着想を得て、パッケージデザインの変更を提案。看板商品をきっかけに、お店や商品全体の認知度向上を目指そうと考えました。

サポート 内容

当協会の外部専門家であるフードコーディネーターを派遣し、「錦鯉もなか」の新パッケージデザインを考案。お菓子作りへのアドバイスも実施しました。パッケージリニューアルに伴う費用を工面するため、地元の商工会議所とも連携し補助金申請のサポートも行っています。



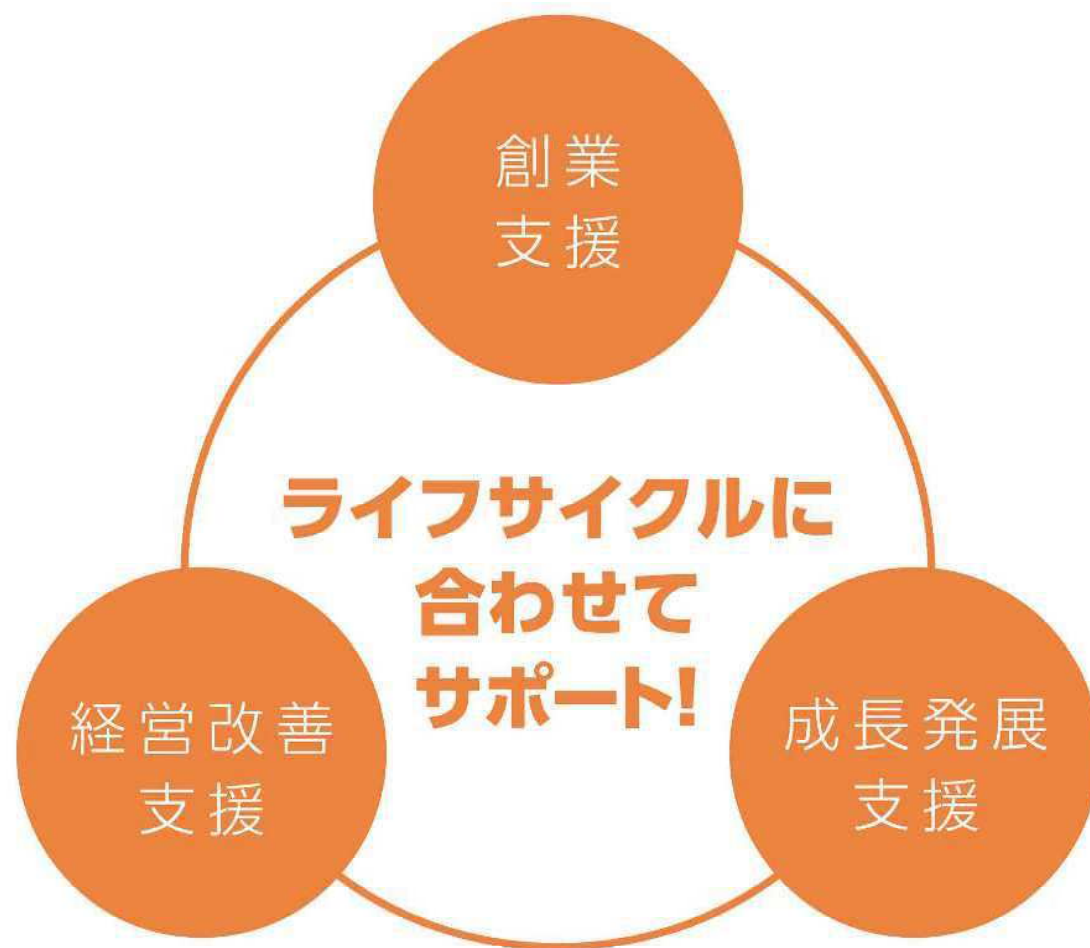
新潟県信用保証協会
長岡支店
保証第二課 課長代理
経営支援推進リーダー
猪俣 智弘

多くの支援から生まれた傑作。

思い付きから始まった提案が、周囲の方との協働によって形となり、消費者にも喜ばれるパッケージデザインにできて感無量です。原価や収益への意識付けができたことも大きい。たくさんの方に新パッケージを手にとってもらえたらうれしいです。

新潟県信用保証協会が あなたの経営を全力でサポート!!

当協会は、中小企業のみなさまが抱えるお悩み事の解決に取り組んでいます。
みなさまに寄り添い、ニーズに応じたサポートを行っています。
「資金繰りで悩んでいる」、「経営の改善で困っている」、「創業を検討している」など
どのようなことでもお気軽にご相談ください。



We will do our best
to support you!

経営ビジョン

わたしたちは、新潟県経済活性化への使命を胸に
中小企業のみなさまと
ともに考え
ともに挑戦し
ともに明るい未来を創造していきます。

